

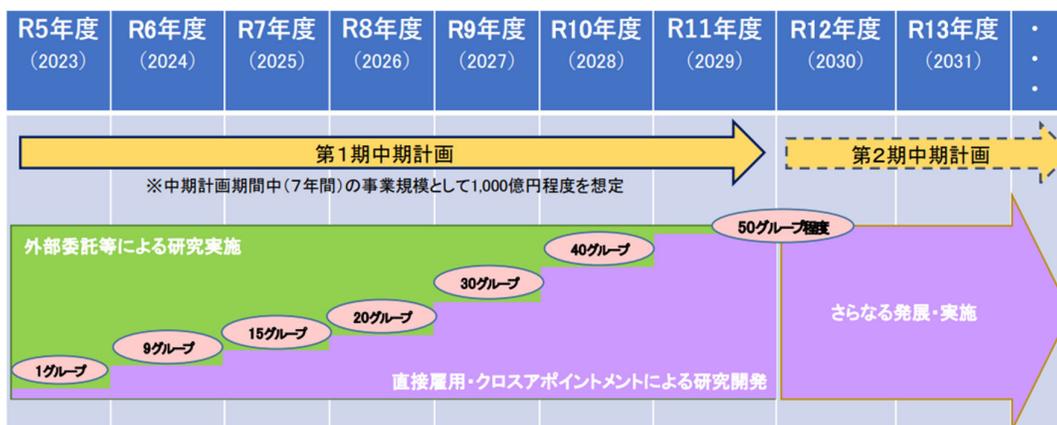
1. 調達件名

HPC 環境整備等検討委員会の運営支援業務

2. 背景と目的

福島国際研究教育機構（以下、「F-REI」という。）は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指して、福島復興再生特別措置法に基づき令和5年4月に設立された。

F-REI の施設整備は「福島国際研究教育機構基本構想」（令和4年3月29日復興推進会議決定）において、国が行うものとされており、復興庁設置期間内（令和12年度）での順次供用開始を目指している。また、下図のとおり令和11年度までの第1期中期計画では外部委託等による研究実施から直接雇用・クロスアポイントメントにおける研究開発に段階的に移行予定である。



(図：研究開発の進捗状況と見通し)

よって、令和12年度以降の第2期中期計画では施設整備と直営の研究グループによる研究体制への移行が概ね完了していることから、「創造的復興の中核拠点」の実現のため、特に研究開発と産業化で成果を出す必要がある。そのため、令和7年11月にHPC環境整備等検討委員会（以下、「委員会」という。）を設置し、HPC環境の整備に必要な設備（設備の性能・配置を含む）やネットワーク（実験自動化への接続やリアルタイムデータ処理への対応を含む）、HPC環境の運用コスト及びHPC環境の確保に必要な高度専門人材（運用体制を含む）等について検討を開始している。

本業務は、この委員会の運営支援である。

3. 委員会の想定スケジュール

令和9年3月頃 中間報告

令和10年3月頃 最終報告

4. 業務内容

(1) 委員会の運営に関する補助業務

- 委員会の開催に向けた日程調整を、F-REI 及び F-REI 外の委員と行うこと。委員会は令和8年4月から令和9年3月までに、対面又はオンラインで12回程度の開催を想定している。
- F-REI からの指示に基づく資料作成を行うこと。作成した資料は委員からの意見を踏まえて修正し、再提出すること。
- 委員会の議事録を作成すること。議事録は F-REI 及び委員に確認を依頼し、必要な修正を行うこと。
- 委員会に出席した F-REI 外の委員に対して謝金及び旅費を支払うこと。
- 謝金は5,000円/30分とし、切り上げて計算すること。例えば20分の出席であれば5,000円、40分であれば10,000円を支払うこと。
- 旅費は実費を支払うこと。
- 現在の F-REI 外の委員は以下の3名であるが、今後増加する可能性がある。
- 委員会の開催時間は、1回あたり1時間程度を想定している。
- F-REI 外の委員が委員会に対面で出席する場合、委員1及び委員2は日帰り、委員3は1泊2日での行程を想定している。なお、委員会の開催場所は F-REI 本部（福島県双葉郡浪江町）を想定している。

No	所属機関	住所	謝金	旅費	日程
1	東北大学	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号	有	有	日帰り
2	日本大学	東京都千代田区神田駿河台1-8-14	有	有	日帰り
3	理化学研究所	兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-26	有	有	1泊2日

(2) ヒアリングに関する補助業務

- F-REI の研究者や F-REI 以外の研究機関における研究者及び HPC 運用者等に対するヒアリングに同席し、質問の補足や議事録の作成等のヒアリングの補助業務を実施すること。

5. 成果物

以下の条件を満たす成果物を提出すること。なお、提出方法は別途指定する（現時点では box を想定）。

- F-REI からの指示に基づいて作成した資料及び議事録
- 委員会の運営に関する改善点
- 各委員の意見を整理した資料
- F-REI の目指すべき HPC 環境に関する受注者の意見

6. 契約期間

契約締結日～令和9年3月31日

7. 受注実績

- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する調査研究の実績を、過去3年以内に3件以上有すること。調査研究は HPC だけでなく、HPC で利用するソフトウェアについても調査実績を有すること。
- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する構築、運用又はソフトウェア開発の実績を、過去3年以内に3件以上有すること。
- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する公募型の研究開発プログラムに提案者として採択された実績を、過去3年以内に1件以上有すること。

8. 提出書類

- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する調査研究の実績一覧
- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する構築、運用又はソフトウェア開発の実績一覧
- 大学、国立研究開発法人又は国の行政機関で、HPC に関する公募型の研究開発プログラムに採択された実績一覧
- 作業実施体制図。担当者の業務経験を記載すること。担当者は HPC に関する調査研究の業務経験を有すること。また、HPC に関する構築、運用又はソフトウェア開発の業務経験を3年以上有すること。
- 情報セキュリティに係る以下のいずれかを証明する資料
 - ① 情報セキュリティ実施基準である「JIS Q 27001」、「ISO/IEC27001」、「ISMS」の認証又は認証と同等の情報セキュリティマネジメントシステムを確立していることを証明する資料
 - ② 一般財団法人日本情報経済社会推進協会のプライバシーマーク制度の

認定又は同等の個人情報保護マネジメントシステムを確立していることを証明する資料

9. その他

- F-REI の指定するツール（box と slack を想定）で情報共有を行うこと。
- 本業務の遂行においては、情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持するための適切な管理策を講じるとともに、個人情報の取得、利用、保管、提供及び廃棄の各段階において、適切な安全管理措置を確実に実施すること。